



学校だより かけ橋

パート 2

横須賀市立汐入小学校 校長室

2013. 3. 25
No. 26

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

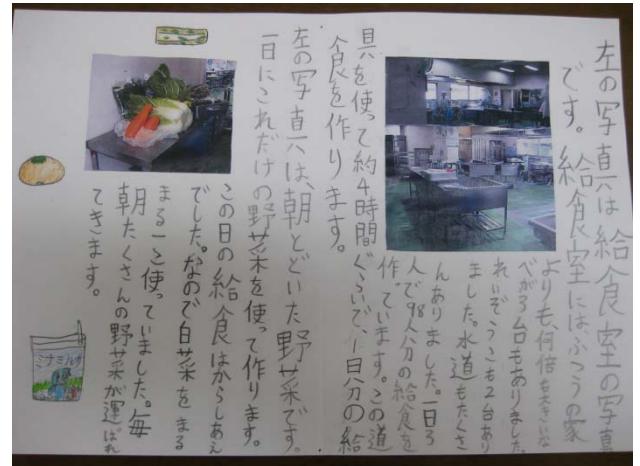
アップとルーズ

先日、4年生の廊下に「お仕事リーフレット」が掲示されていました。4年生が、用務員さん、調理員さん、事務の先生、養護の先生にインタビューして、それをまとめたものです。

その中に、「アップ」と「ルーズ」という言葉が書いてありました。私は、情けないことに、「アップ」は分かりましたが、「ルーズ」の意味が分かりませんでした。担任に聞くと、4年生の国語で「アップとルーズで伝える」という単元があり、そこで勉強するのだそうです。

今の子どもたちは、校長が知らないような事もしっかりと勉強しているのだと驚きました。

教科書には、サッカーの試合の写真が2枚載っていて、次のように書かれています。



はじめの画面のように、広いはんいをうつすとり方を「ルーズ」といいます。

次の画面のように、ある部分を大きくうつすとり方を「アップ」といいます。

アップとルーズでは、どんなちがいがあるのでしょう。



上のような説明文を学習した後で、働く人にインタビューして仕上げたものが、廊下に掲示してあったものです。

4人のうち、自分の興味関心がある人にインタビューしてまとめたそうです。ひとり1冊作りしました。手書きで仕上げた子もいるし、パソコンで打った子もいます。写真も子どもなりに、アップとルーズをうまく使って、撮影しています。

将来の仕事のことを考えるためにも、とてもいい学習だと思いました。映像と文章を結びつけて、自分なりに表現するというのも今の学習指導要領が目指しているものです。

4年生に限らず、教科書には、大人でも「あれ?!」と思うような内容が隠れています。子どもと一緒に読んで、「へー、なるほど。」「そうだったのか。」といったお家の方の正直な感想を伝えると、子どもたちの学習意欲の向上につながると思います。

春休みに時間を作って、子どもと教科書を読んでみてはいかがでしょうか？

ほの会の人の思い

ある資料を読んでいたら、本校にいらしていただいているほの会の方の文章を見つけました。その方の思いが伝わって来るので、ここにご紹介します。

「会を創って13年が経ちました。共に活動してきた仲間との出会いも、掛け替えない財産です。

それぞれの職業で培われた価値観を遠慮なく出し合う。「そう、そう」「それは違うと思う」等々1冊の本を巡って、様々な角度から意見が続きます。

しかし、目標は同じです。「楽しんで聞いてもらう」中で、一人ひとりに「何かを感じて欲しい」ということ。そのために、本は、

- ・広い分野から
- ・日本の良さ、伝統を
- ・世界に視野を拡げて
- ・新鮮な若い作家からも
- ・季節を感じる心

を考えて探し検討し合う。年と共に希薄になっていく感性も、そんな中で磨けたらと思います。」

ほの会の方に限らず、本校の子どもたちは、教職員以外でも、多くの方々の思いに支えられています。それは、教職員の取り組みの成果であるとともに、子どもたちのあたたかな心による所も大きいように感じます。

4年生の総合的な学習で、目の不自由な方へお礼のお手紙を出しました。その方から、子どもたちにお返事が届きました。点字で打ったものをボランティアの方が、ひらがなに書きなおしてくださったものです。汐入の子どもたちのあたたかさが良く表れているので、ご紹介します。(原文は、ひらがなですが、漢字に直し、個人名は〇〇にしてあります。)

4年1組のみなさんへ こんにちは。お手紙ありがとうございました。

3月11日、病院へ行って、帰りにドトールでお茶を飲んで、〇〇さんに読んでもらいました。読んでもらっているうちに、涙が出てきて止まらなくなって、泣きながら聞きました。本当にありがとうございました。

生まれて初めての体験でした。手紙をもらって、私の宝ものになりました。一生大事にします。

12月7日、〇〇さんから、

「白い杖を持って座っているだけでいい。」

と言われて行ったのです。待っている間、来るのではなかった、帰りたいたいと、何度思って、目が見えていたら、逃げ出したかもしれません。見えないから、一人では何もできないと、ふるえながら待っていたら、子どもたちのかわいい声がだんだん近づいてきて、ここが学校であることに、はっと気付きました。

すぐに、先生があいさつに来てくれて、握手をしてくれました。やさしそうな先生。握手をしたときの暖かい手で、いくらか落ち着くことができました。本当にありがとうございました。

みんなの前に座っているときは、恥ずかしくてガタガタ震えていて、何一つまともなことは話せなかったと思います。ごめんなさい。

帰るとき、校長室まで誘導してくれた〇〇くん。大きな声ではっきりと教えてくれてありがとうございました。とっても上手でした。

やさしい校長先生、担任の先生によろしくお伝え下さい。けがをしないように元気でいてください。どこかで会ったときは、声をかけてください。さようなら、ありがとうございました。

